

## 読売新聞

### 粕屋歯科医師会、全84歯科医にAED設置 消防本部と連携し救命講習 / 福岡

粕屋地区1市7町の歯科医師でつくる粕屋歯科医師会(福沢厚志・会長)は10日から、全会員の84歯科医院へのAED(自動体外式除細動器)設置を開始するとともに、粕屋北部、南部両消防本部と連携して救急救命講習も始めた。

創立60周年記念事業で「地域の安全・安心の拠点としての診療所」構想が浮上。積み立ててきた2,200万円を設置費に充てた。同時に、操作方法や救急救命法を歯科衛生士らスタッフも学んでいくことにした。

この日、粕屋北部消防本部(古賀市)で開かれた講習には、会員ら50人が参加。同本部指導員からAEDの使い方や心臓マッサージなどによる心肺蘇生(そせい)法などを3時間にわたって学んだ。24日までに計115人が講習を受ける予定。

福沢会長は「AEDは地域の皆さまにも活用していただきたい。私たちも繰り返し訓練して地域への貢献を進めたい。新会員にも配備していく」と話した。同消防本部警防課の井浦敏彦・救急係長は「器械の配備に終わらせず、先生たち自らが心肺蘇生法を学ぼうとする意欲が素晴らしい。連携して助かる命を助けたい」と期待する。

読売新聞 2009年5月11日